

2050年のグリーン・クリーン社会に向けた、マルチスケール地域資源管理診断技術を活用した生産システムと農村社会基盤の最適化

フィールドデータ

農工大
植物工場



圃場



里山



理論検証
技術構築

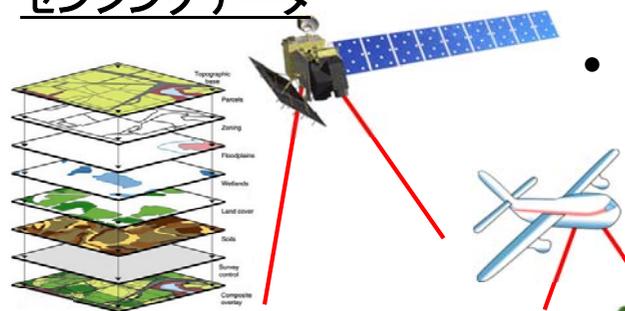
センシング技術

生産システムの
最適化と効率化

情報産業化
と生産システ
ムの革新

による評価

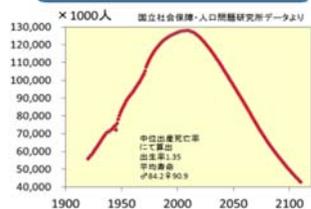
センシングデータ



現場ニーズと
問題の把握

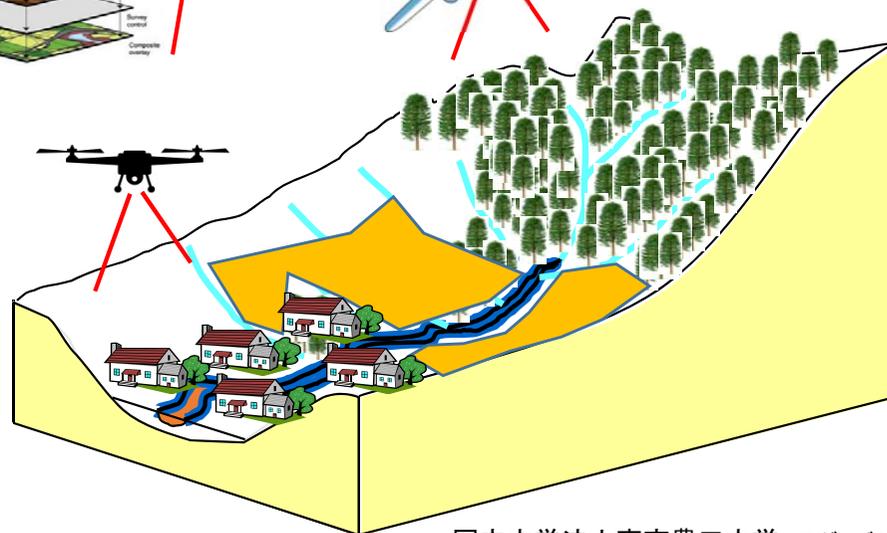
- 生産システム診断処方技術
- ニーズに対応した生産システムの提供

変化する資
源利用と人
口動態



人口減少に対応する生
産システムの構築

- 地域連携による現場
ニーズの網羅的把握
- データベース化



社会システム評価



資源利用、人口動態、産業動態、消費動向

生態システム評価



水
土壌
生態系

農村生産システムの生態系サービス評価

将来シナリオ 経済評価



資源利用量、農村社会計画の**実態把握**と**将来シナリオ**の検討

森林



農地



農村社会・生態システムモデル構築

里山



ヒトの生活空間



- ✓ 生態系サービスの劣化と持続不可能な利用の実態評価
- ✓ 生産システムを持続・拡大する適切な物質循環
- ✓ 農業・水・生態系の経済評価

- ✓ 生産システムの持続性を確保できる地域資源利用診断手法の確立
- ✓ 持続的流レジリエント処方箋の提案
- ✓ 経済評価による将来シナリオと政策提言

ニーズ集積とメタデータの**有効活用**

将来シナリオと費用対効果の**最大化**